



大いほおれつ洋り詰何付先  
 不飛者し交井上亦補專任  
 年より回省し事務お岸  
 中執多し又義純細  
 得る付多し何上懸念は我  
 昨日評議通し有し候  
 井上し儀薄き柳お運  
 可者之為宜承服病后  
 其付祿程見可し候  
 之交甚い昔より義  
 此後口下れお化し宜  
 談話お力なり今も  
 見し去り候下り也

九月廿五日

三条実美書簡 大隈重信宛

明治4年9月25日

早稲田大学図書館蔵 / Waseda University Library 14-B071(5)

